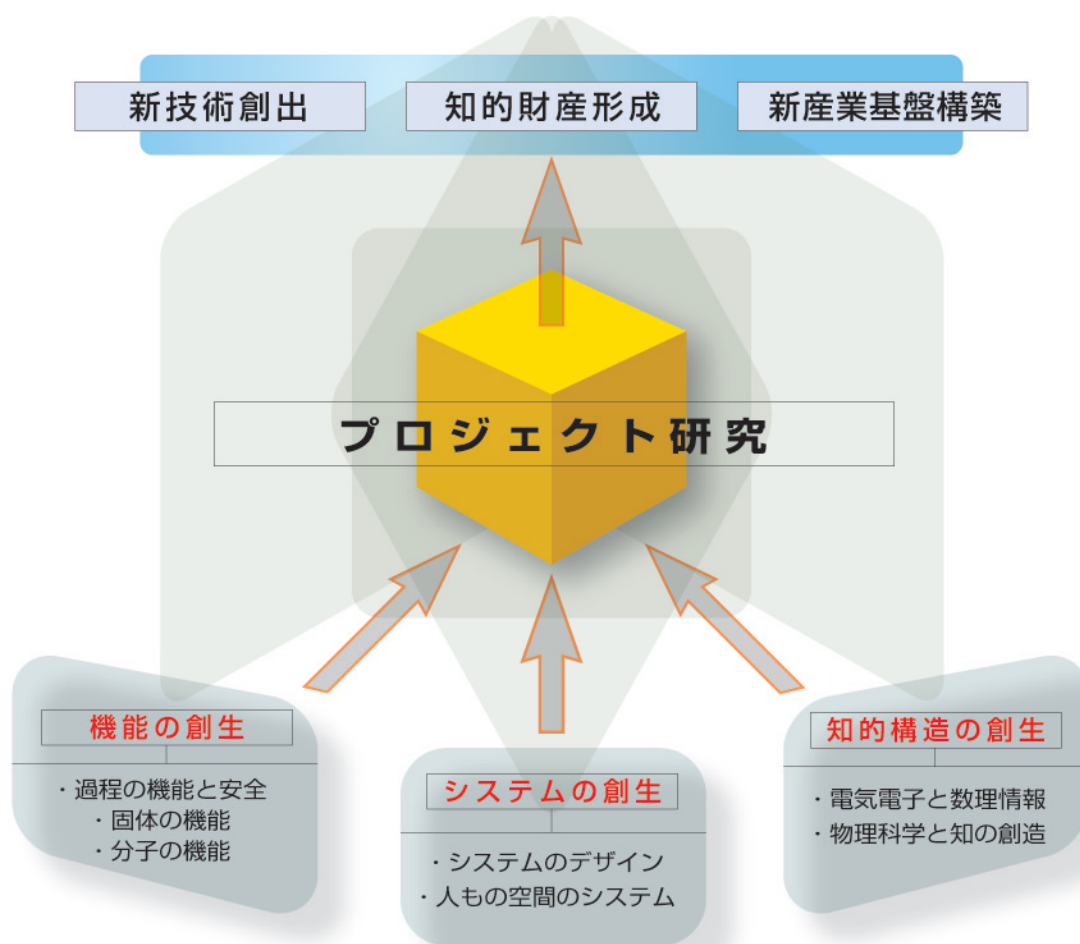


工学研究院における学際プロジェクト研究の位置づけ

工学の基本理念は、ものづくり、即ち「ものの創生」に基づいて人類社会に貢献することである。この目的達成のため工学研究院には「機能の創生」、「システムの創生」、「知的構造の創生」の3研究部門とその中に7研究分野が設けられ、「基盤研究」と「学際先端研究」が遂行されている。

「学際プロジェクト研究」は「学際先端研究」として、工学研究院の研究部門・分野を横断して形成された研究組織により、「新技術の創出」「知的財産の形成」「新産業基盤の構築」などを目的として遂行されるものである。

■ 本プロジェクトの目指すもの



学際プロジェクト

1. **情報通信技術に基づく未来社会基盤創生** (代表 河野隆二教授)
2. **持続可能社会を担う水素エネルギー横浜プロジェクト** (代表 太田健一郎教授)
3. **人間・生活・都市・学** (代表 北山 恒教授)
4. **ナノマイクロ制御物質科学：新規な構造と機能の創成** (代表 大野かおる教授)